

令和5年度 上田市立塩田中学校 学校評価(中間報告)

学校目標		学校づくりの理念とめざす生徒の姿	総合評価						
1 充実した学習を積み上げる 2 たくましい心身を育てる 3 正しい道義心を伸ばす 4 豊かな心情を培う ~考える・鍛える・慈しむ~	☆生徒のよさを引き出し、可能性を広げる教育 ☆地域と共に歩む開かれた学校~しおだっ子応援団~	☆生徒のよさを引き出し、可能性を広げる教育 ☆地域と共に歩む開かれた学校~しおだっ子応援団~	・コロナ感染予防対策のための様々な制限が緩和される中、学校理念の「生徒のよさを引き出し、可能性を広げる教育」「地域と共に開かれた学校」の具現化を目指し、コロナ禍以前の活動を見直しながら、状況に応じて対応している。生徒の思いや意見を大切にし、互いに意見を交し合い、自分たちで解決していく力を向上させるための支援をさらに充実させていきたい。 ・学習・環境・行事など様々な場面で、「しおだっ子応援団(地域学校協働活動運営委員会)」の方々にご支援・ご協力をいただいている。制限が緩和され少しずつ直接交流ができる機会が増えてきた。共に活動することで直接地域の方々の思いに触れられるようになり、一層地域の一員として感謝と誇りをもち、生活していけるようになっていきたい。						
	くめざす人間像 ふるさとに愛着と誇りをもち、知・徳・体が調和し、社会的に自立した人間		今年度の重点目標	成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策
	①自分の考えを、状況に応じて書いたり話したり表現する力を付ける。		①自分の考えを、状況に応じて書いたり話したり表現する力を付ける。	○学習活動や学級・生徒会活動などで、生徒自身が考えを持って支援し、意見を共有し合える場面を設けることで、自分の考えを自分の言葉で表現する力を伸ばしている。		○			生徒の教科等での学びや生徒会活動の様子を見取り、主体的な学びにつながる授業づくりに努める。また、ICT活用を進めるとともに、生徒同士が直接会話をしたり、伝えあったりする対話的な活動も大切に、表現する力を高めていける授業実践を積み重ねていく。
	②目標達成のために、最後まで粘り強く取り組む態度を育む。		②目標達成のために、最後まで粘り強く取り組む態度を育む。	○決められた課題等に取り組める生徒が多いが、課題が終わるとそこで終わってしまうという生徒も多いので、自主的にさらに学びを広げていく力をつけていく必要がある。			○		「清掃・あいさつ」は、職員も積極的に関わり師弟同行で努め、生徒会・部活動とも連携しながら生徒が自ら進んで取り組めるよう支援していく。
③すすんであいさつし、友や地域と共に物事に取り組める。		③すすんであいさつし、友や地域と共に物事に取り組める。			○				

領域	対象	評価項目	評価の観点	成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策
学校教育	学習指導	課題が明確で生徒が活躍する授業	学習問題が明示され、生徒の活動の場が工夫されているか	○視覚的、具体的、肯定的の3視点を大切に、全ての生徒がわかるための授業のユニバーサルデザイン化を目指し、研修を積み重ねながら日々の授業力向上につなげている。 ○ICTの活用が進み、徐々に個に応じた指導が充実してきている。		○			各種調査結果等をふまえ、職員で課題を分析し合い、その課題に対応できる力をつけるための授業づくりに努める。職員の実践や研修で学んだことを共有し、授業力向上につなげていく。(ミニ研修の実施) *タブレットを活用しながらさらに個に応じた学びを深められる学習の充実にも努めていく。
		個に応じた学習	個々の生徒への配慮と支援が適切に行われているか	○日頃の授業とリンクさせ、生徒自らが計画、実施し、さらに改善できる自主的な家庭学習の充実を目指している。それぞれが取り組んだ自主学習ノートを職員と生徒がともに振り返りながら、取り組み方や学習内容について検討し、さらに支援を行っている。		○			生徒一人一人が自分の学びを振り返る時間を大切にし、次の学びにつなげているようにしていく。家庭学習においても主体的な学びにつながるよう、実態に応じた個別支援を行っている。
		教師の研修	教師の授業準備や授業展開は適切か	○日頃の生徒との会話や生活ノート「紡ぐ」、実態調査などを活用しながら生徒の気持ちや状況を把握し、チーム体制で組んだり、必要に応じて外部機関に協力していただいたりして、生徒にとってより良い支援になるよう努めた。		○			引き続き、日頃の会話やコミュニケーションを大切に、生徒のよさや可能性を発見し、声掛けなどを行い、個々の生徒に寄り添っていく。
		家庭学習の充実	生徒の計画に基づき授業とリンクした家庭学習ができているか	○生徒の様々な背景や思いに耳を傾け、話を聞きながら支援・指導を行った。		○			*事業の背景を踏まえ、係会や関係者会議等、柔軟に対応しながら一貫性のある支援・指導を行っている。
	生徒指導	適切な生徒理解	生徒の話をじっくり聞いて理解しようとしているか	○清掃開始前の黙想の時間を大切に、無言清掃に取り組む姿が多く見られる。気づき清掃を行っている生徒の姿や思いを取り上げ、全校生徒に伝えることで、一人ひとりが自分の清掃への取り組みを振り返る機会を設け「プラスワン清掃」に取り組んだ。		○			校内や地域で、生徒たちがすすんで挨拶ができるよう生徒会と連携し、さらに「ハロープロジェクト」を充実させていく。
		生徒に寄り添った支援	状況をふまえた適切な支援が行われているか	○生徒会活動では「日常生活の充実」に重点をおいた活動を大切に、挨拶・清掃・時間等について考え実行しようとする様々な企画を考え取り組んでいる。さらに自信をもち主体的な活動となるよう意識を高めていきたい。			○		生徒会活動の「タイムチェックウィーク」の活動を大事にし、今後も生徒が時間を意識して活動できるように支援・指導を継続する。
		心の内面に入り込んだ指導	個々の良さを認めながら生徒一人一人との対話が行われているか	○環境ボランティアの方と連携を取りながら、委員会や学級で花壇の世話をし、素晴らしい花壇づくりを行っている。			○		清掃の取組を伝える『身学』から、どのような清掃の取組が良いのか、全校で考えを共有していく。
		状況に応じた生徒の心に落ちる指導	チーム体制で、一貫性のある指導が行われているか	○コロナ禍の制限もなくなり、文化祭合唱発表会に向けて各学級で練習したり、学年・姉妹学級で発表会を行ったりして、校内に歌声が響くようになってきた。			○		生徒が主体的に合唱活動に取り組める計画・支援が行われているか
	生活指導	自信をもち、友や地域とつながる挨拶	挨拶の指導目標と手だてを明確にして取り組んでいるか	○環境ボランティアの方と連携を取りながら、委員会や学級で花壇の世話をし、素晴らしい花壇づくりを行っている。			○		部活動の地域移行も含め、生徒が主体的に取り組める部活動の運営を考えていく。
		自らを磨く無言清掃と美しい校舎	黙想で始まり時間いっぱい無言で清掃が行われているか	○コロナ禍以前のように授業公開し、来校していただく機会を設け学校の活動の様子をわかるようにしたり、各種お便りやホームページ等で積極的な配信に努めていきたい。			○		環境ボランティアの方々を引き続き連携を取り合い、環境整備に努めていく。
		けじめのある時間厳守	チャイムで始まりチャイムで終わる授業・活動になっているか	○地域ボランティアの方々から様々な場面でサポートをいただいたり、共に活動し交流したりしながら教育活動の充実が図られている。		○			地域貢献学習(3学年)、職場体験学習(2学年)、塩田めぐり(1学年)、公民館での学習活動等を通し、直接地域ボランティアの方々と共に活動する機会をもち、地域の一員として感謝と誇りをもって、地域に学び貢献できるようにしていく。
	教育課程	心を響かせる歌声	生徒が主体的に合唱活動に取り組める計画・支援が行われているか	○コロナ禍以前のように授業公開し、来校していただく機会を設け学校の活動の様子をわかるようにしたり、各種お便りやホームページ等で積極的な配信に努めていきたい。			○		学校の活動・取り組みがわかるようにホームページやお便りを活用し、積極的に発信していく。
美しさを感じる心を育てる花壇造り		環境ボランティアと連携して花壇運営が計画的にされているか	○地域ボランティアの方々から様々な場面でサポートをいただいたり、共に活動し交流したりしながら教育活動の充実が図られている。			○			
心身を鍛え技を磨く部活動		目的意識を持ち、生徒が主体的に取り組む部活運営が行われているか	○地域ボランティアの方々から様々な場面でサポートをいただいたり、共に活動し交流したりしながら教育活動の充実が図られている。			○			
学校運営	地域との連携	積極的な授業公開と学習支援ボランティアの活用	開かれた授業、地域ボランティアの活用がされているか	○地域ボランティアの方々から様々な場面でサポートをいただいたり、共に活動し交流したりしながら教育活動の充実が図られている。		○			地域貢献学習(3学年)、職場体験学習(2学年)、塩田めぐり(1学年)、公民館での学習活動等を通し、直接地域ボランティアの方々と共に活動する機会をもち、地域の一員として感謝と誇りをもって、地域に学び貢献できるようにしていく。
		開かれた学校づくり	学校だよりや学年だより、ホームページ等で学校からの情報が発信できているか	○コロナ禍以前のように授業公開し、来校していただく機会を設け学校の活動の様子をわかるようにしたり、各種お便りやホームページ等で積極的な配信に努めていきたい。		○			学校の活動・取り組みがわかるようにホームページやお便りを活用し、積極的に発信していく。